

ICT - WGにおける システム提案

ICT - WG
座長 相田 仁

ICT - WGにおける主なシステム化検討について

◆ ICT-WGでは、各戦略協議会・WGからの提案を参考にしつつ、下図に示すようなシステムについて検討を進めている。



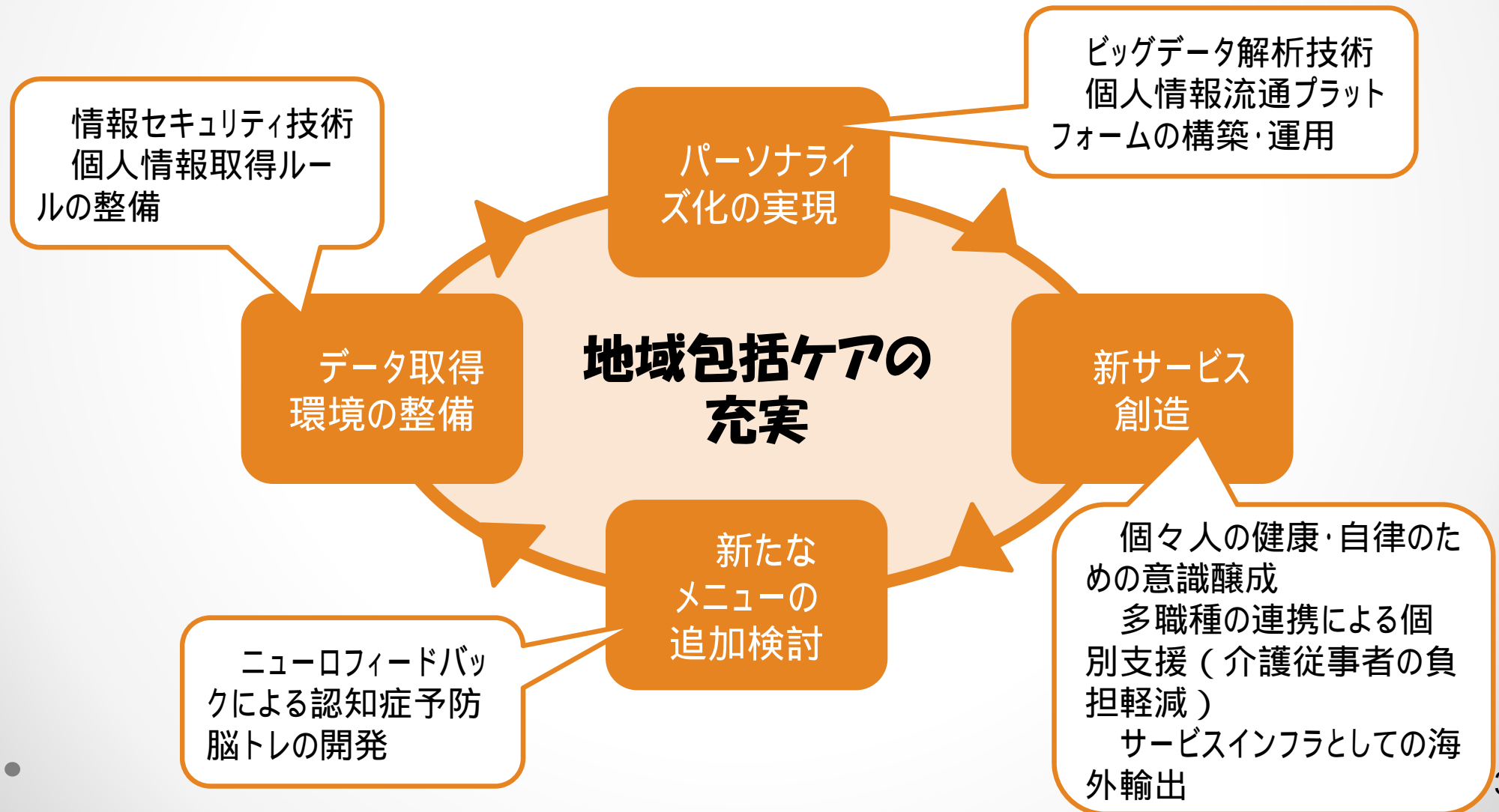
地域包括ケアにおけるシステム化検討

◆ 重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を目指す。



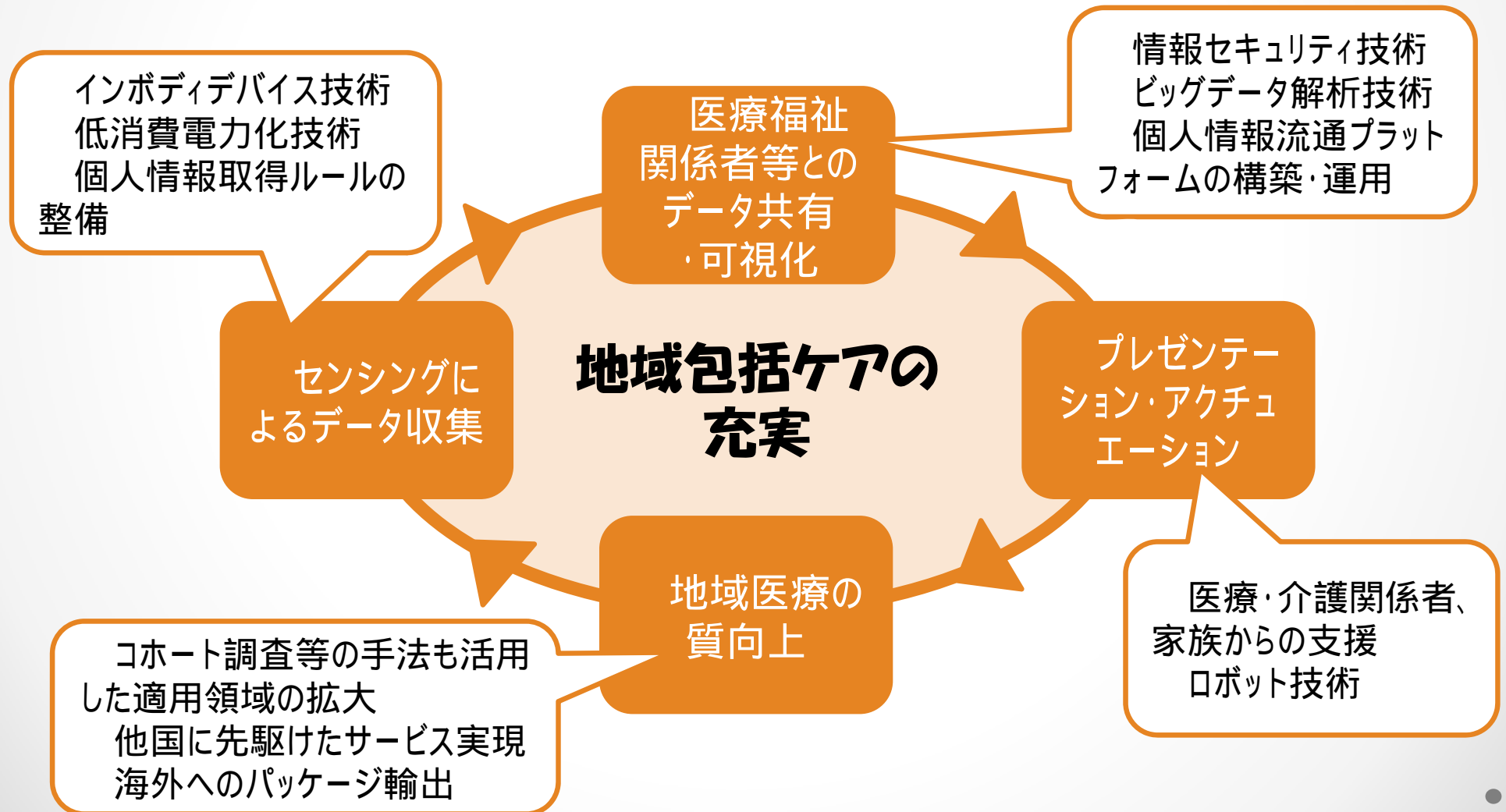
介護のパーソナライズ化におけるバリューチェーン

- ◆ 超高齢社会を迎えても、できるだけ自立した生活を送ることができる高齢者の割合を増やすとともに、家族だけでなく、個々人の状況に合わせたさまざまな健康・生活支援サービスの提供を充実化し、介護従事者の負担軽減と離職者数の半減をめざす。



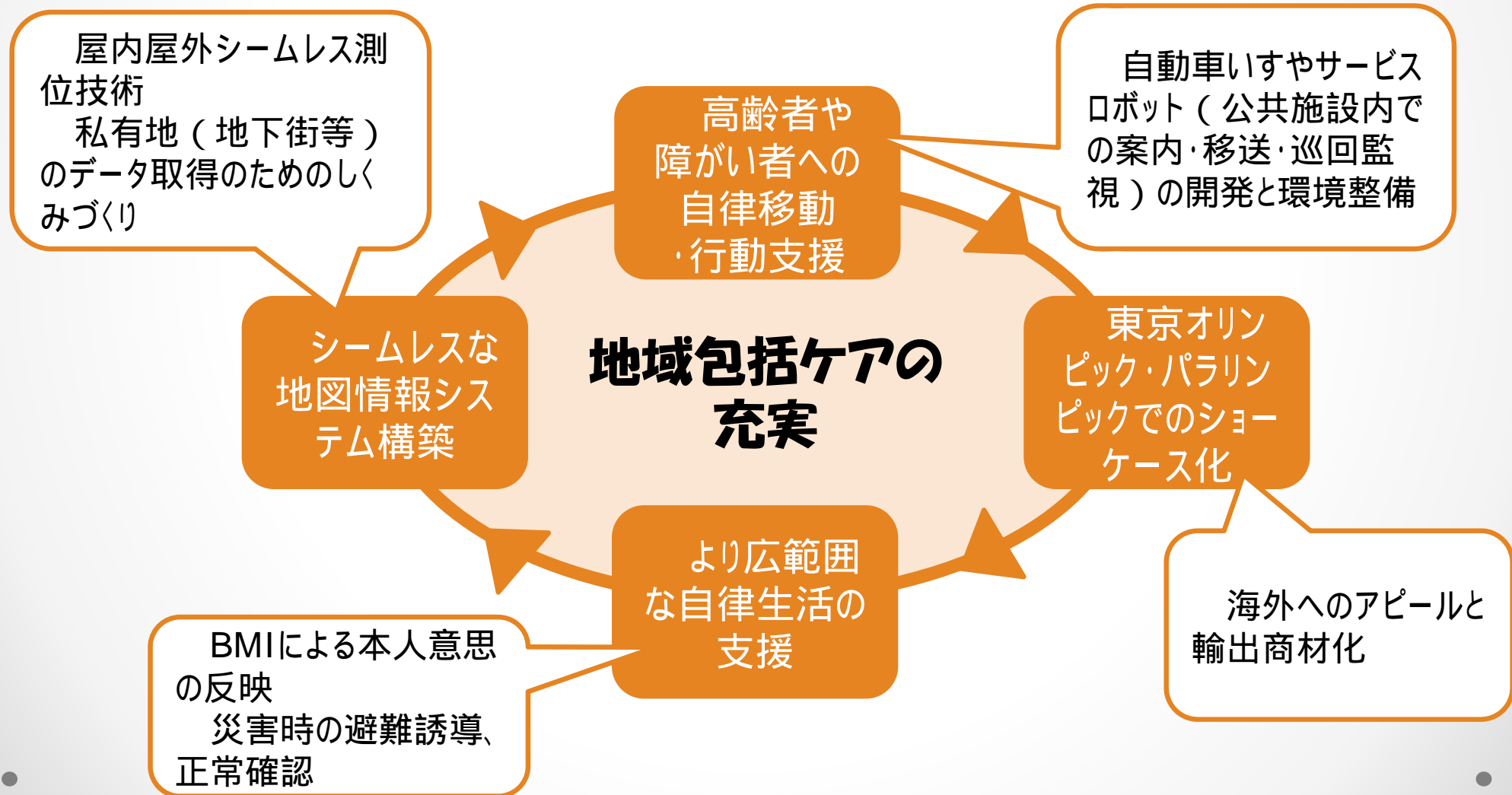
ヘルスケアモニタリングにおけるバリューチェーン

- ◆ 国保・健保・医療の公益者が主体となって、データ蓄積・可視化とビッグデータ解析・価値化システムを構築し、健康長寿や医療の質の向上をめざす。



自律型モビリティ・屋内屋外シームレス測位におけるバリューチェーン

◆ 屋内屋外がシームレスにつながる地図情報システムやロボット技術の活用により、高齢者や障がい者の方々に対する自律移動や行動の支援をすすめ、社会活動への参画を促すことで、誰もが活力ある暮らしをおくることができる社会をめざす。



【参考】ICT - WGでのシステム検討状況について

検討システム	提案元戦協・WG	バリューチェーンのポイント
スマートシティ	エネルギー	・柔軟かつ強固なセキュリティ技術と個人・企業情報の流通を可能とするエネルギーマネジメントシステムの実現
重要社会インフラの安定稼働	ICT	
インフラ維持管理に関わる総合管理システム	次世代インフラ	・限られた予算と人的資源の中で、様々な社会データも含め総合的に分析したインフラ維持管理計画の策定
コンパクトシティ（農業）	地域資源 （農業）	・農作業の自動化・知識化による人と機械の最適な協働を図り、従事者の裾野拡大と高品質・多品種生産を実現
農業におけるビックデータ解析・経験値を加えたモデル構築		・篤農家の暗黙知の形式知化やユーザニースの体系化を図り、生産性向上/生産安定化・種苗開発に貢献
マテリアルズインフォマティクス	ナノ材	・ビックデータ活用ルール作成により横断検索の環境を整備し、材料開発者とデータサイエンティストの協働により新素材の発見と生産を実現
ものづくり（匠の技伝承）	地域資源 （ものづくり）	・熟練工の繊細な五感の認識と再現力を高め、次の技能者育成を目指す
つながる「地域-企業-ユーザー」を実現する情報技術		・中小企業の新結合を生み出す技術情報ネットワーク化やユーザを加えたバリューチェーンを実現
高性能・高品質な製品の効率的な生産を支えるイノベーション	ICT	・地域創生、日本が誇る文化・高品質な物作りのブランドとサステナビリティを高め、地域産業を拡大
介護のパーソナライズ化	ICT	・個々人の状況に合わせたさまざまな健康・生活支援サービスの提供を充実化し、介護従事者の負担軽減と離職者数の半減を目指す
ヘルスケア・モニタリングシステム		・データ蓄積・可視化とビックデータ解析・価値化システムを構築し、健康長寿や医療の質の向上を目指す
屋内シームレス測位システム	次世代インフラ	・高齢者や障がい者の方々に対する自律移動や行動の支援により、誰もが社会活動に参画し、活力ある暮らしをおくることができる社会を目指す
自律型モビリティシステム	ICT	
多言語翻訳システム	ICT	・観光立国への貢献と、コミュニケーションの壁を打破
空間映像システム	ICT	・ステークホルダの組織化による遠隔医療・教育・就業等、国民生活に活用